

表 3500 PD透析液交換方法 治療方法(新分類)別(腹膜透析単独患者)

治療方法 (新分類)	完全手動式	バッグ交換デバイス(紫 外線)	バッグ交換デバイス(熱 式無菌接合装置)	バッグ交換デバイス (左記以外、半手動も 含む)	合計	不明	記載なし	総計
腹膜透析 (CAPD)	880	1,284	356	42	2,562	7	1,509	4,078
(%)	(34.3)	(50.1)	(13.9)	(1.6)	(100.0)			
腹膜透析 (APD)	350	842	241	59	1,492	7	794	2,293
(%)	(23.5)	(56.4)	(16.2)	(4.0)	(100.0)			
腹膜透析 (CCPD)	142	256	75	21	494	2	237	733
(%)	(28.7)	(51.8)	(15.2)	(4.3)	(100.0)			
合計	1,372	2,382	672	122	4,548	16	2,540	7,104
(%)	(30.2)	(52.4)	(14.8)	(2.7)	(100.0)			
記載なし (%)								
総計	1,372	2,382	672	122	4,548	16	2,540	7,104
(%)	(30.2)	(52.4)	(14.8)	(2.7)	(100.0)			

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。
*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの
(C)Japanese Society for Dialysis Therapy
2015年調査